

会員の広場

今月は1月号について、特に学会誌のリニューアルに向けた変化に関しての、会員の声を紹介します。

まずは、4月号からの本格的なりニューアルに先駆け、1月号からA4判に変更になったことについて、さまざまな反響をいただきました。

・A4判になっただけで、かなり読みやすくなったような気がします。扱い易さは確実に向上しました。(匿名)
・学会誌がA4になり、読みやすくなった気がするが、相変わらず、数式を並べる著者がいる。(匿名)
・情報処理の1月号を手にして、驚きました。どうして、こんなべらべらの小冊子になってしまったのでしょうか... 某誌が、A4になって、中身がなくなってしまったように、情報処理も、大判にして、中身が薄くなってしまおうのでしょうか... 従来の大きさで、何か問題があったのでしょうか? (中略) なんとか、元に戻せないものなのでしょうか?... (匿名)

・会誌のA4判化により余白が大きくなったためか、余裕を感じる。1頁あたり記述量が2割増え、図表も見易くなった。4月号からは内容も刷新されるそうで、期待しています。(怡土好夫)
・サイズ変更と分冊化によって、非常に取り扱いやすくなったと思います。デザインや記事の組み方の変更に今後期待しています。手間や費用の関係で難しいとは思いますが、1頁2列にこだわらず、柔軟な形式で掲載されると変化に富んでよいと思います。(囲みの短い解説記事など) (匿名)

学会誌リニューアルに際しての考え方は1月号の巻頭言をご覧ください。4月号からは物理的な形だけでなく、内容も一新されます。どうぞご期待ください。そして会員の皆様にとって読みやすく分かりやすい学会誌となるよう改善を重ねていきますので、率直なご意見をお寄せください。

つづいて、これも1月号からの新機軸、「道しるべ」にもさっそく感想をお寄せいただきました。

・「道しるべ」はとていいです。いろいろな分野の研究者のお勧めを聞きたいですね。学会誌ならではの企画です。書籍は主に翻訳でなくて原書を中心にお勧めしていただきたいです。(平尾好弘)

・今までになかった企画である。直接には関連がなくても知識や技術の幅を広げるのに役にたつ。テーマを選ぶのが大変でしょうが、続けて欲しい。(怡土好夫)

このように高い評価をいただけたのも、新企画の趣旨に沿って、最先端の内容を分かりやすくご紹介くださった執筆者の皆様のお陰です。ありがとうございます。

なお、この後も、非常に興味深いテーマを用意し、第一線の研究者の方に紹介していただくよう準備を進めています。どうぞご期待ください。

ただし、お察しの通り、テーマ選定には難しい面もあります。読者の皆様からのリクエストも参考にさせていただきますので、ご提案ください。

次号4月号からは、この「会員の広場」もリニューアルし、会員の皆様と学会とをつなぐ意見交換の場としての役割を、充実させていきたいと考えています。とは言うものの、どうすればそのようになるか、という問いに簡単に解が見つかるはずもなく、しばらくはいろいろと試行してみたいと思っています。具体的には、従来のように会員の皆様の声を編集委員会の活動に反映させるだけでなく、相互コミュニケーションの充実を図り、いただいた意見をより積極的にフィードバックする仕組みを検討します。また学会誌や学会に直接かかわる意見ばかりでなく、情報処理全般あるいはもっと広い視点からの意見などを取り扱うことも検討します。そして学会ホームページとの連携によって、タイムリーな意見交換や情報提供の可能性についても検討していきます。新しい学会誌を、そして情報処理学会を、会員の皆様にとって有用なものとするために、新しい「会員の広場」のあるべき姿を探っていきます。会員の皆様もどうぞご意見をお寄せください。

(本欄担当 中野恵一／書評・ニュース分野幹事)

編集室

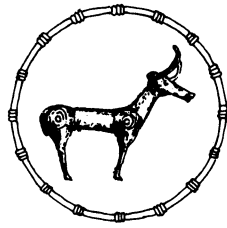
この特集では、ちょっと思い切ったことをしてみた。それは、過度に公平たらしめることをやめたことである。従来なら、この手の特集では広く(浅く)各社のプロセッサを取り上げていた。学会誌が公平であることは重要であるが、偏ることを恐れ、あたり障りのない解説をしていたのでは、日進月歩の展開に追いつけない。本特集は、あえて3つにしばった(言うまでもないが、これ以外の技術が劣っていることを意味するものではない)。このようなスタイルで記事を取り上げていくには、記事選択が編集委員会において技術的に公平に行われることが基本であり、実

際そうしているつもりであるが、本当は委員会をオープンとすればベストだろう。実際にそうするのは難しいが、4月以降の新体制では、読者の声をより積極的にフィードバックする仕組みも作られる予定であり、いろいろな意味で学会誌は変わっていくであろう。

この特集は、委員会内部では「頑張れ日本」特集と呼ばれていた。華やかな米国プロセッサの陰で、日夜頑張っている技術者の成果を知っていただく助けになればと思う。

(本特集担当 山崎憲一／ハードウェア分野)

論文誌3月号掲載論文一覧



(Vol.39 No.3)

(掲載順, 所属は現在のものを記載)

- 一般化した二重指数分割に基づく数値表現法
富松 剛, 金田康正 (東大)
- 分散メモリ型並列計算機による2, 3, 5基底一次元FFTの実現と評価
高橋大介, 金田康正 (東大)
- 数値計算のための並列計算機性能評価方法
折居茂夫 (日本原子力研究所)
- 日本語から手話への機械翻訳における手話単語辞書の補完方法について
徳田昌晃, 奥村 学 (北陸先端大)
- 格構造解析における概念階層の効率的判定アルゴリズム
小山雅史, 泓田正雄, 岡田 真, 青江順一 (徳島大)
- 最小極大マッチング問題のニューラルネットワーク並列解法の提案
梅谷俊治, 船曳信生, 西川清史 (阪大)
- 「倉庫番」の問題の自動作成
村瀬芳生 (情報大), 松原 仁 (電総研), 平賀 譲 (情報大)
- Bigramの使用による話し言葉用確率文脈自由文法の自動学習
中川聖一 (豊橋技科大), 大谷耕嗣 (トヨタテクノサービス)
- 色空間の変形による色彩調整方式
手塚忠則, 池田 淳, 平島 毅, 井上由紀子, 志水郁二 (松下電器)
- 群化を用いた3次元仮想空間のための高速表示法
加藤伸子 (筑波技術短大), 狩野 均, 西原清一 (筑波大)
- 曲率連続な対数らせんスプライン補間曲線
黒田 満 (豊田工大), 倉賀野哲造 (ソニー), 久保哲夫 (クボテック)
- 編物操作の記号表現とその可視化への応用
今津由加里 (富士ソフトABC), 伊藤裕一郎 (日立ソフトウェアエンジニアリング), 山田雅之 (名工大), 宮崎 剛 (NEC), 世木博久, 伊藤英則 (名工大)
- SGML文書データベースAstoriaのためのDTD上位互換性チェック
村田 真 (富士ゼロックス)
- 認識誤りを含む和文テキストにおける全文検索手法
太田 学 (東大), 高須淳宏, 安達 淳 (学情センター)
- デザインパターンのSGMLに基づく構造化文書化とその閲覧
大月美佳, 瀬川淳一, 吉田紀彦, 牧之内顕文 (九大)
- 関係代数によるUNITYループの意味づけ
徐 良為 (数理システム), 武市正人 (東大), 岩崎英哉 (農工大)
- Deterministic and Non-deterministic Lazy Conditional Narrowing and their Implementations
Mohamed Hamada, Tetsuo Iida (University of Tsukuba)
- 蓄積引数を持つ関数プログラムの融合変換
岩崎英哉 (農工大), 胡 振江 (東大)
- デジタル回路の記号解析に適した言語的な記述方法
菅原一孔, 林原啓二, 小西亮介 (鳥取大)
- 正規右辺文法のLALRパーサの新しい実現法
森本真一 (NEC)
- スティー爾評価法を備えたPaiLispシステムの実現とその評価
川本真一, 伊藤貴康 (東北大)
- 協調型同期方式によるメディア間同期とその実現方式
端山貴也 (筑波大), 清木 康 (慶大)
- ドメインリーダーに基づく複製管理方式の評価と改良
中村健二 (日本HP), 宮西洋太郎 (三菱), 佐藤文明, 水野忠則 (静岡大)
- 部品変更履歴に基づく重み付き依存グラフを用いた部品の洗練
丸山勝久, 島 健一 (NTT)
- OSI管理における管理情報ベース (MIB) のアクセス制御アルゴリズム
吉原貴仁, 堀内浩規, 杉山敬三, 小花貞夫 (KDD)
- 遷移の選択が状態訪問回数で決まる有限状態機械対からなる通信系に対する生存性の検証
水野健太郎 (阪大), 中田明夫 (広島市立大), 岡野浩三, 東野輝夫, 谷口健一 (阪大)
- An Evaluation of Generational Replacement Schemes Based on WWW Caching Proxy Server Logs
Noritaka Osawa, Toshitsugu Yuba, Katsuya Hakozaki (the University of Electro-Communications)
- 時間ベトリネットの拡張モデルを用いたプロトコル合成
山口弘純, 岡野浩三, 東野輝夫, 谷口健一 (阪大)
- 組織間網環境におけるアクセス制御方式
寺田真敏 (日立), 芳原誠士 (NEC), 村山優子 (広島市立大)
- ビデオサーバにおける特殊再生のための動的負荷バランス制御法
阪本秀樹, 鈴木偉元, 西村一敏, 田中 清 (NTT)
- クライアントにフォントを必要としない多言語HTML文書ブラウジングシステム
前田 亮 (奈良先端大), Myriam Dartois, 太田 純 (情報大), 藤田岳久 (共立女子大), 阪口哲男, 杉本重雄, 田畑孝一 (情報大)
- 分散環境における, プロキシを利用した柔軟なセキュリティ制御
双紙正和, 加藤丈治, 前川 守 (電通大)
- ワクチンを持たないノードを考慮したネットワーク上におけるコンピュータウイルスの拡散と消滅
千石 靖 (金沢工大), 岡本栄司 (北陸先端大), 服部進実 (金沢工大)
- 特徴ベクトルによる全文検索の改善法
有田 健, 森田和宏, 溝渕昭二, 青江順一 (徳島大)
- Webを用いたソフトウェア開発環境のためのプロセスモデリング
松下 誠 (阪大), 飯田 元 (奈良先端大), 井上克郎 (阪大)

人材募集



●富山商船高等専門学校情報工学科

募集人員 教授 1名
 専門分野 電子工学
 担当科目 電子回路, コンピュータ計測・制御, データ通信など
 応募資格 専門分野の研究業績があり, 高専の教育研究に情熱を持ち, 博士号取得者で, 着任日において満45歳以上の日本国籍の方
 着任時期 平成10年7月1日(予定)
 提出書類 自筆履歴書, 著書・論文等一覧(所定様式あり), 主要な著書・論文等の概要(主なもの5点, 所定様式あり)および別刷(コピー可), 高専の教育・研究に携わる抱負(1000字以内)
 *所定様式については人事係(Tel(0766)86-5113へ問合せのこと)
 応募締切 平成10年4月15日(必着)
 送付先 〒933-0293 富山県新湊市海老江練合1-2 富山商船高等専門学校 庶務課人事係
 「情報工学科教官応募」と朱書き書留
 照会先 情報工学科主任 教授 宮林頼夫 Tel(0766)86-5277 Fax(0766)86-5110
 その他 書類審査合格者には面接があります

●高知工科大学情報システム工学科

募集人員 教授または助教授 3名
 所属 人工知能講座または情報通信ネットワーク講座
 専門分野 新しい情報システムパラダイムの構築を専門とし, 情報システムの基礎学の教育に見識を有する方
 応募資格 情報システムに関連する学位を有し, 大学院博士後期課程の研究指導の可能な最近の業績を有する方. 年齢は40歳代が望ましいが, 業績によっては拘泥しない
 着任時期 平成11年4月1日またはそれ以前の可能な時期
 提出書類 履歴書, 業績リスト, 主要論文別刷(コピー可), 推薦書または本人に関する参考所見を述べるができる方の氏名・連絡先
 応募締切 平成10年4月17日(必着)
 送付先/照会先 〒782-8502 高知県香美郡土佐山田町 高知工科大学情報システム工学科 学科長 寺田浩詔
 E-mail:terada@info.kochi-tech.ac.jp Tel(08875)3-1021 Fax(08875)7-2220

●上智大学理工学部電気・電子工学科

募集人員 講師, 助教授または教授
 募集分野 物性, デバイス, 集積回路, 計算機アーキテクチャ
 応募資格 工学博士の学位を有する方, 年齢50歳以下が望ましい
 着任時期 平成11年4月1日
 提出書類 履歴書, 健康診断書, 業績一覧表(著書名, 論文題名, 雑誌名, 巻, 号, 年, 頁(2部)), 主要論文別刷(5編以内(2部)), 研究・教育についての将来の抱負(2000字以内(2部)), 推薦書(指導教員またはこれに準ずる方), 応募者について参考意見を伺える方2名(所属, 職氏名, 電話番号, FAX番号)
 応募締切 平成10年4月30日(必着)
 送付先 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学理工学部電気・電子工学科
 Tel(03)3238-3320 Fax(03)3238-3321 「教員応募書類」と朱書き書留 *応募書類は原則として返却しません
 照会先 理工学部電気・電子工学科長 金 東海 E-mail:chin@tokai.ee.sophia.ac.jp Tel(03)3238-3335
 http://www.ee.sophia.ac.jp/

●神戸市立工業高等専門学校電子工学科

募集人員 講師または助手 1名
専門分野 情報ネットワーク関係
応募資格 情報ネットワークを専攻し、博士の学位を有する（取得見込みを含む）平成11年4月1日現在、30歳程度までの方。高専の教育、学術研究に強い意欲があり、学生指導にも理解と熱意を持つ方
着任時期 平成11年4月1日
提出書類 履歴書、研究業績リスト（口頭発表も含む）および著書、主な論文別刷（コピー可）、修士論文および博士論文の題目、推薦書または応募者に関して意見を求めることができる方の氏名・所属・応募者との関係、従来の研究内容と高専における教育・研究に対する抱負
応募締切 平成10年5月22日（必着）
送付先 〒651-2194 兵庫県神戸市西区学園東町8-3 神戸市立工業高等専門学校 事務室 Tel(078)795-3311（代表）
「公募書類在中」と朱書き書留
照会先 電子工学科 主任 宮井幸男 Tel(078)795-3243

●北見工業大学情報処理センター

募集人員 助教授 1名
専門分野 情報工学
応募資格 博士の学位を有し、大学院博士後期課程を担当でき、情報科学概論および大学院関連科目を担当できる方、また、計算機ネットワーク管理経験のある方が望ましい
着任時期 平成10年10月1日
提出書類 履歴書、研究業績リスト（特許などを含む）、著書および論文別刷（コピー可）、現在までの研究経過と着任後の研究計画（1500字以内）、計算機および計算機ネットワーク管理経験についての記述
応募締切 平成10年5月29日（必着）
送付先／照会先 〒090-8507 北海道北見市公園町165 北見工業大学情報処理センター助教授選考委員会 委員長 神谷祐二
E-mail:kamiya@info.kitami-it.ac.jp Tel(0157)26-9323 Fax(0157)26-9344
「応募書類」と朱書き書留

●津山工業高等専門学校情報工学科

募集人員 助教授または講師 1名 *先月号分は下線部が誤っておりましたので、ご注意ください。
専門分野 情報工学およびその関連分野。ただし、総合情報センターの業務が分担可能なこと
応募資格 (1) 博士の学位を有する（見込みを含む）年齢45歳以下の方、(2) 高専の教育・学術研究に強い意欲があり、学生指導にも理解と熱意を持つ方
着任時期 平成10年10月1日（調整可）
提出書類 自筆履歴書、研究業績一覧表、主要論文別刷など（コピー可）、推薦書または本人に関する所見を求め得る方の氏名
応募締切 平成10年5月29日（必着）
送付先 〒708-8509 岡山県津山市沼624-1 津山工業高等専門学校庶務課人事係 Tel(0868)24-8212 Fax(0868)24-8219
「情報工学科教員応募」と朱書き書留
照会先 情報工学科 教授 三木成彦 E-mail:miki@tsuyama-ct.ac.jp Tel(0868)24-8281 Fax(0868)24-8247
<http://www.tsuyama-ct.ac.jp/>

●理化学研究所平成11年度基礎科学特別研究員

募集人員 70名程度
募集分野 物理学、化学、生物科学、医科学、工学の各分野で、理化学研究所で実施可能な研究
応募資格 平成11年4月1日現在35歳未満で、博士号取得者またはこれと同等の能力を有すると認められる方。日本国に永住権を有さない外国人にあっては、上記に加え (1) 応募日現在に日本国に在住している、(2) 日本国の大学院博士課程を修了（見込みを含む）し、博士号を取得（見込みを含む）の条件を満たす方
着任時期 平成11年4月1日
応募締切 平成10年5月29日（必着）
送付先／照会先 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 理化学研究所研究業務部若手研究員制度推進室 基礎科学特別研究員担当
E-mail:wakate@postman.riken.go.jp Tel(048)467-9268（直通） Fax(048)463-3687
その他 応募要項頒布開始は4月上旬予定。請求は上記FaxまたはE-mailへ郵便番号、住所、氏名（漢字およびカタカナ）を記入し、送信すること *要項代は無料
待遇などー謝金：月額50万円程度（社会保険、税込み）、通勤費：実費（上限4万5千円/月）、住宅費（家賃の一部支給）、研究費：138万円/年程度。契約期間は連続して最長3年間を限度とし、毎年度所要の評価により契約更新

●静岡大学情報学部情報科学科

募集人員 助手 3名（下記（A）分野2名、（B）分野1名）
専門分野 （A）ヒューマンインタフェース、情報メディア、情報デザイン、コンピュータ芸術、情報処理心理学など、（B）データベース、アーキテクチャ、オペレーティングシステム、ネットワーク、ソフトウェア工学など
応募資格 博士の学位を有する（取得見込みを含む）、または同等以上の業績を有する方、演習や実験の準備と指導が可能な方（豊富なプログラミング経験を有していることが望ましい）、年齢は30歳以下が望ましい
着任時期 平成11年4月1日までに着任可能な方（うち1名は平成10年10月1日までに着任）
提出書類 履歴書（着任可能時期を明記してください）、研究業績リスト、論文の別刷（コピー可）、研究と教育についての抱負（1000字程度）、応募者に関する所見を求め得る2名の方の氏名、連絡先、電話番号
応募締切 平成10年5月31日
送付先／照会先 〒432-8011 静岡県浜松市城北3-5-1 静岡大学情報学部情報科学科 教授 梅谷征雄
E-mail:umetani@cs.inf.shizuoka.ac.jp Tel(053)478-1452
*本学科の構成、研究内容、教育内容などについては、学部ホームページ（<http://www.inf.shizuoka.ac.jp/>）をご覧ください。

●新潟国際情報大学情報文化学部情報システム学科

本学科では、『情報システムは、情報の利用を望んでいる人々にとって、手に入れやすく、役に立つ形で、社会または組織体の活動にとって適切な情報を集め、加工し、伝達するシステムである。それは単にコンピュータを中心にした技術的なシステムを指すものではなく、人間活動を含む社会的なシステムである。』との認識に立って、情報システムの設計・開発・活用に関する研究・教育を行っている。この趣旨に共感する方の応募を期待しています。

募集人員 教授、助教授または講師 若干名
専門分野 (1) 情報処理、コンピュータシステム、ソフトウェア開発、(2) データ解析、数値実験、応用数学、統計解析、(3) 経営、金融、生産、行政などの情報システムの分析・設計・開発、(4) データベース、情報検索、情報資源、(5) 人間科学、行動科学、情報社会
応募資格 上記の専門分野のいずれかに研究業績があり、情報システム、情報処理に経験または興味を持つ方、上記のいずれかの分野の講義科目および演習を担当できる方、採用後は、新潟市周辺に居住できる方
着任時期 平成11年4月1日
提出書類 履歴書、研究業績、主要な著書または論文別刷（5点）、情報処理関連の教育研究歴または職務歴、その他社会的活動など、選考の参考になると思われる資料
応募締切 平成10年5月31日
送付先／照会先 〒950-2292 新潟県新潟市坂田字カタハタ46-1 新潟国際情報大学情報文化学部 学部長 浦 昭二
Tel(025)239-3111 Fax(025)239-3690 「応募書類在中」と朱書き書留

●NTTソフトウェア株式会社

募集人員 システムエンジニア・技術営業120名（予定）
専門分野 情報・通信などの理工学分野
応募資格 平成11年3月に大学院（博士・修士）を修了見込みの方、または大学を卒業見込みの方
採用予定 平成11年4月1日
提出書類 履歴書など（下記照会先までお問い合わせください）
応募締切 定員になり次第
送付先／照会先 〒231-8551 神奈川県横浜市中区山下町209 NTTソフトウェア株式会社 人材開発本部採用担当
E-mail:saiyo@hq.ntts.co.jp Tel(045)212-7611 <http://www.ntts.co.jp/>
その他 経験者募集も随時実施中です

IPSJカレンダー

行事名	会場名	開催日	参加締切	論文/応募締切	掲載頁	担当
第111回知能と複雑系研究会	情報処理学会	3月16日 (月)	当日のみ		39-2 会14p	研
設計教育者のためのVHDL講習会	東大	3月16日 (月) ～18日 (水)	定員になり次第		38-12 23p	研
第67回情報システム研究会	東京工科大	3月17日 (火)	当日のみ		39-2 会14p	研
情報処理学会第56回全国大会	中大理工学部	3月17日 (火) ～19日 (木)			39-2 全大	事
第110回コンピュータビジョンと イメージメディア研究会	川崎市産業振興 会館	3月19日 (木)	当日のみ		39-2 会14p	研
第18回数理解モデル化と問題解決 研究会	電通大	3月20日 (金)	当日のみ		39-2 会14p	研
第61回アルゴリズム研究会	東芝	3月20日 (金)	当日のみ		39-2 会15p	研
第47回コンピュータと教育研究会	情報処理学会	3月20日 (金)	当日のみ		39-2 会15p	研
関西支部 平成9年度第2回ソフト ウェア研究会	関西情報センター	3月23日 (月)	定員になり次第		39-3 14p	西
第18回プログラミング研究会	電通大	3月23日 (月) ～24日 (火)	当日のみ		39-3 会4p	研
連続セミナー97 データウェアハウス	工学院大	3月24日 (火)	定員になり次第		38-11 15p	事
アルゴリズム特許の現状とその問題点 シンポジウム	東京農工大	3月24日 (火)	3月19日 (木)		39-3 会10p	研
The IEEE Third International Conference on Automatic Face and Gesture Recognition (FG '98)	Big Roof (奈良)	4月14日 (火) ～16日 (木)			38-8 21p	研
9th Int'l Workshop on Software Specification and Design (IWSSD-9)	伊勢志摩ロイヤル ホテル	4月16日 (木) ～18日 (土)			38-10 25p	研
第20回ソフトウェア工学国際会議 (ICSE '98)	京都国際会館	4月19日 (日) ～25日 (土)			39-2 本176p	国
Int'l Workshop on Aspect-Oriented Programming		4月20日 (月)			38-10 25p	研
Software Engineering on Parallel and Distributed Systems (PDSE '98)		4月20日 (月) ～21日 (火)			38-10 25p	研
Int'l Symposium on Object-oriented Real-time Distributed Computing (ISORC '98)		4月20日 (月) ～22日 (水)			38-10 25p	研
東北支部 通常総会	東北大	4月22日 (水)			39-3 13p	東
第88回マルチメディア通信と分散処理 研究会	三菱電機	4月23日 (木) ～24日 (金)	当日のみ		39-3 4p	研
第90回グラフィクスとCAD研究会	情報処理学会	4月24日 (金)	当日のみ		39-3 会5p	研
九州支部 通常総会	九大	5月6日 (水)			39-3 13p	九
北海道支部 通常総会	北大	5月7日 (木)			39-3 13p	北
四国支部 通常総会	愛媛大	5月8日 (金)			39-3 13p	四
東海支部 通常総会	愛知厚生年金 会館	5月12日 (火)			39-3 13p	海
北海道支部 情報処理北海道 シンポジウム'98	北大	5月14日 (木) ～15日 (金)	定員になり次第		39-3 13p	北
関西支部 通常総会	関西情報センター	5月15日 (金)			39-3 13p	西
第40回通常総会	ニューサテライト ホテル芝浦	5月20日 (水)			39-3 会4p	総
1998年並列処理シンポジウムJSPP '98	名古屋国際会議場	6月 3日 (水) ～5日 (金)			38-10 26p	研
グラフィクスとCADシンポジウム	早大	6月12日 (金) ～13日 (土)		3月 6日 (金)	39-2 会19p	研
マルチメディア, 分散, 協調とモーバ イル (DICOMO '98) シンポジウム	指宿岩崎ホテル	7月 8日 (水) ～10日 (金)		3月13日 (金)	39-1 会9p	研
Asia Pacific Computer Human Interaction 1998 (APCHI '98)	Shonan Village Center	7月15日 (水) ～17日 (金)		1月31日 (土)	38-9 29p	国
DAシンポジウム '98	遠鉄エンパイア ホテル	7月16日 (木) ～18日 (土)		3月11日 (水)	39-1 会10p	研
画像の認識・理解シンポジウム (MIRU '98)	岐阜市未来会館	7月29日 (水) ～31日 (金)		1月17日 (土)	38-11 27p	研

行事名	会場名	開催日	参加締切	論文/応募締切	掲載頁	担当
オブジェクト指向'98シンポジウム	東京都内	9月16日（水） ～18日（金）		4月10日（金）	39-1 会10p	研
情報処理学会第57回全国大会	名大	10月5日（月） ～7日（水）		6月26日（金）	39-3 会7p	事
論文誌特集号 「マルチメディア通信と分散処理」				5月 1日（金）	38-11 28p	編
論文誌特集号 「ヒューマンインタフェースとインタラクション」				5月29日（金）	38-12 24p	編
論文誌特集号 「人文科学とコンピュータ」				8月31日（月）	39-1 会11p	編

注1) カレンダーは本会主催・共催の行事を会告既掲載分より抜粋しています。

注2) 研究会の発表申込締切は開催日の90日前です。年間予定表および研究会発表申込書は2, 4, 8月号付録（会告）に掲載されています。

注3) 担当欄の記号は次のとおりです。研: 研究会係, 事: 事業係, 国: 国際係, 編: 編集係, 総: 総務係, 経: 経理係, 会: 会員係,
規: 情報規格調査会, 北: 北海道支部, 東: 東北支部, 海: 東海支部, 陸: 北陸支部, 西: 関西支部, 中: 中国支部, 四: 四国支部, 九: 九州支部。
各行事についての問合せ等は担当係までお願いします。

注4) 掲載頁欄の記号は次のとおりです。本: 本誌, 会: 会告（付録）, 全大: 全国大会プログラム（付録）

会員特価による書籍販売のお知らせ

この度、会員サービスの一環として、当学会編集の下記書籍を会員特価（定価の1割引き）で販売することとしました。購入希望の方は、学会誌奇数号に掲載の“情報処理学会「書籍」申込書”により学会の図書係あて申し込んでください。

書 名	定価（税別）	会員特価（税別）
エンサイクロペディア情報処理98/99 (97/11月 オーム社)	3,800円	3,420円
情報処理ハンドブック コンパクト版 (97/9月 オーム社)	15,000円	13,500円
スーパーパソコン用語辞典パソペディア (95/1月 オーム社)	3,398円	3,050円

ほかに消費税および送料（1回につき150円）。納品書および請求書は出版社から書籍に同封して送付します。

研究発表会について

◆研究発表会参加

研究発表会には自由に参加できます。開催に関する詳細などは開催月前月号の本欄に掲載します。長期開催予定は2, 4, 8月号会告欄、または学会ホームページ（URL-<http://www.ipsj.or.jp/sig/happyo.html>）をご参照ください。

－研究発表会当日参加について（発表者、聴講者）－

◇研究会（個人、賛助、準）登録会員の当該登録研究会に

参加の場合：無料

◇研究会登録会員以外で研究発表会に参加の場合：

- ・情報処理学会会員 当日の資料代（1,500円程度）
- ・情報処理学会学生会員 500円
- ・非会員 1,000円＋当日の資料代

* 共催・協賛の開催の場合や、当日の資料がない場合は上記のかぎりではありません。

* 年間を通して参加の場合には登録をお願いします。

◆研究発表会発表申込方法

会員は任意の研究会に次の方法で研究発表会の発表申込みをすることができます。

・発表希望者は、各研究会の会告欄募集内容に従って、発表題目、発表者名（登壇者に○）、略称所属、概要（50字程度）、発表申込者連絡先（住所、氏名、Tel、Fax、E-mail）を明記の上、E-mailまたはFaxで各研究会の照会先へ直接お申し込みください。特に会告上に募集のない研究会への発表希望は、事務局研究会担当宛に開催日の3カ月前までにお申し込みください。原稿執筆などの詳細は発表が決定（開催月の2カ月前の中旬）しだいお知らせします。

・発表者も通常参加基準（上記当日参加参照）が適用されます。

◆照会先 （社）情報処理学会 研究会係

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F

E-mail:sig@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

有 料 会 告 に つ い て

本会の共催行事および協賛・講演記事の次第書（論文募集、参加案内など）の会告欄掲載については、下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。なお、会議案内欄への掲載については従来どおり無料です。

記

1. 掲載条件

件 名	内 容	掲載単位	掲載料金（消費税別）
論 文 募 集 参加者募集	国際会議、シンポジウム、ワークショップ、講演会、講習会などの論文募集・参加者募集に限る。	1ページ または 1/2ページ	（共催） 1ページ 50,000円 1/2ページ 30,000円 （協賛） 1ページ 100,000円 1/2ページ 50,000円
人 材 募 集	国公立教育機関、国公立研究機関、企業の人材募集	10行程度	（国公立教育機関、国公立研究機関） 20,000円 （賛助会員（企業）） 30,000円 （賛助会員以外の企業） 50,000円

2. 申込方法

任意の用紙に、件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先などを記載し、掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

3. 原稿の書き方

●行事次第書：原則としてA4判カメラレディとします。

（1ページ）天地250mm × 左右160mm （1/2ページ）天地120mm × 左右160mm

* A4判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。なお、原稿作成にあたり様式（字の大きさ、ゴシックなど）については、本会会告記載内容をご参照願います。

また、フロッピーディスクまたはE-mailでも受け付けますので、ご相談ください。

●人 材 募 集：次の項目を明記し、E-mailまたはFax、郵送にてお送りください。

* なお、都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]

4. 申込期限

毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

5. 掲載料金

掲載号発行後に料金を請求いたしますので、その翌月末までにお支払いください。

6. 掲載申込先

社団法人 情報処理学会 有料会告係

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F

E-mail:editj@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

ご意見をお寄せください！

【アンケートを編集委員会の活動に反映していきたいと考えています。できるだけ月末までにお出しください。】

- あなたはモニターですか？
a. はい b. いいえ (eコード 1-)
- 今月号(1998年3月号)の記事についてのあなたの評価をご記入ください。
あなたの評価は年度のBest Author賞選定の際の資料となります。評価は以下の5段階評価をお願いします。
a...大変参考になった b...よい c...普通、どちらとも言えない
d...悪い e...読んでいない (eの場合、簡単な理由をお書きください。)

記事

[情報処理最前線]		評価	理由
非同期式マイクロプロセッサの動向	 (eコード 2-1-	.	)
特集：日本のマイクロプロセッサ技術			
1. 日本のマイクロプロセッサ技術	 (eコード 2-2-	.	)
2. 組込み用途プロセッサSH	 (eコード 2-3-	.	)
3. 大容量DRAMを内蔵したマイクロプロセッサM32R/D	 (eコード 2-4-	.	)
4. データ駆動型メディアプロセッサ	 (eコード 2-5-	.	)
解説：コンピュータと人間の会話：現状と課題	 (eコード 2-6-	.	)
解説：地球観測衛星データ用の相互運用プログラム	 (eコード 2-7-	.	)
解説：ピクトグラムによる情報交換—絵によるコミュニケーション—	 (eコード 2-8-	.	)
解説：「素朴な疑問」5大陸を結ぶ第九	 (eコード 2-9-	.	)
解説：「[化学]を指向するチョムスキー言語学」			
3. 自然言語処理研究と言語学は実り豊かに協力していくか	 (eコード 2-10-	.	)
解説：「例からの学習技術の応用に向けて」			
2. 応用上の課題に対する解決法	 (eコード 2-11-	.	)
事例：知財権統合情報システム構築 (MIPAT)	 (eコード 2-12-	.	)
道しるべ：ネットワークエージェント	 (eコード 2-13-	.	)

- とくに興味をもってお読みにになった記事・著者への質問・今後読んでみたい企画などをお書きください。
(eコード 3)
[意見／質問／要望／その他] (○で囲む)。

- あなたのご意見は本誌本会記事「会員の広場」に掲載される場合があります。その場合、
a. 実名可 (氏名のみ掲載) b. 匿名希望 (eコード 4-)
- (a) ご氏名 (eコード 5-1)
(b) ご所属 (eコード 5-2) Tel. () -

39巻3号掲載広告目次<五十音順>

イムカ	前付4上	ソフトウェア生産技術研究所	表4
オーム社	前付2	ソフト・リサーチ・センター	前付7上
共立出版	表2対向	トライテック	前付最終上
近代科学社	前付7下	日本マンパワー	前付5下
サイエンス社	目次前	培風館	前付6下
産業基盤ソフトウェア・フォーラム事務局	前付4下	日立製作所中央研究所	表2
昭晃堂	前付6上	三菱電機	前付3
情報処理相互運用技術協会 (INTAP)	表3	山本秀策特許事務所	前付5上

◆広告料金表

掲載場所	色	スペース	料金 (円)
表紙2	4	1	330,000
表紙3	4	1	275,000
表紙4	4	1	385,000
表2対向	4	1	300,000
前付	4	1	275,000
前付	2	1	165,000
前付	1	1	135,000
前付	1	1/2	80,000
前付最終	1	1	148,000
目次前	1	1	148,000
差込み (A判70.5kg未満)		1丁	275,000
差込み (A判70.5kg～86.5kg)		1丁	350,000

◆体 裁

判 型	A4判
発行部数	35,000部
発 行 日	毎月15日
印刷方法	オフセット

◆広告原稿

申込締切日	前月10日
原稿締切日	前月20日
原 稿 寸 法	1P 天地260mm×左右180mm
	1/2P 天地125mm×左右180mm
原 稿 形 態	ポジフィルム

*上記料金には、消費税は含まれておりません。断切広告は上記料金の10%増です。

*広告は、コート氏を使用して印刷いたします。

*表紙4のサイズは、天地260mm×左右180mmです。

◆広告申込先／カタログ・資料請求先

(社) 情報処理学会 学会誌編集係

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F

E-mail:editj@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

「情報処理」カタログ・資料請求用紙		Vol.	No.
掲載広告のカタログ・資料をご希望の方はこの用紙をFAXするか、またはE-mailでご請求ください。			
広告頁	会社名	製品名	希望項目
a-1 :	b-1 :	c-1 :	d-1 :
a-2 :	b-2 :	c-2 :	d-2 :
a-3 :	b-3 :	c-3 :	d-3 :
a-4 :	b-4 :	c-4 :	d-4 :
読者希望項目	1. カタログ 2. 価格表 3. 説明 4. 購入		
勤務先／学校名 部課／学科	e :		
所在地	f :		
ご芳名	g :	年齢h :	電話i :
あなたの勤務先に該当するものに○印を			
j : <業種> 1. コンピュータ製造業 2. 電気通信関係製造業 3. 通信関係製造業 4. ソフトウェア業 5. 官公庁 6. 学校 7. その他			
k : <職種> 1. 研究・開発 2. SE・プログラマ 3. 製造・生産 4. 企画・調査 5. 営業販売 6. 総務・経理 7. 会社役員 8. その他			